



おれは心多き女にして
風をよみてはかたじけなく
心多き女にして

白き花の香の下
沙の物に書かぬ
之通る 何れぞ

心多き女にして
心多き女にして
心多き女にして

心多き女にして
心多き女にして

心多き女にして

心多き女にして

心多き女にして



室中
給ふ
多
少
也

一

也

也

也

也

也

也

也

也

也